

大元C.I. Inc. DAEWON C.I. Inc.

MAGIC CONTENTS OF DAEWON C.I.
THE SPACE OF DREAM !

DAEWON C.I. Inc.
DAEWON CULTURE INDUSTRY

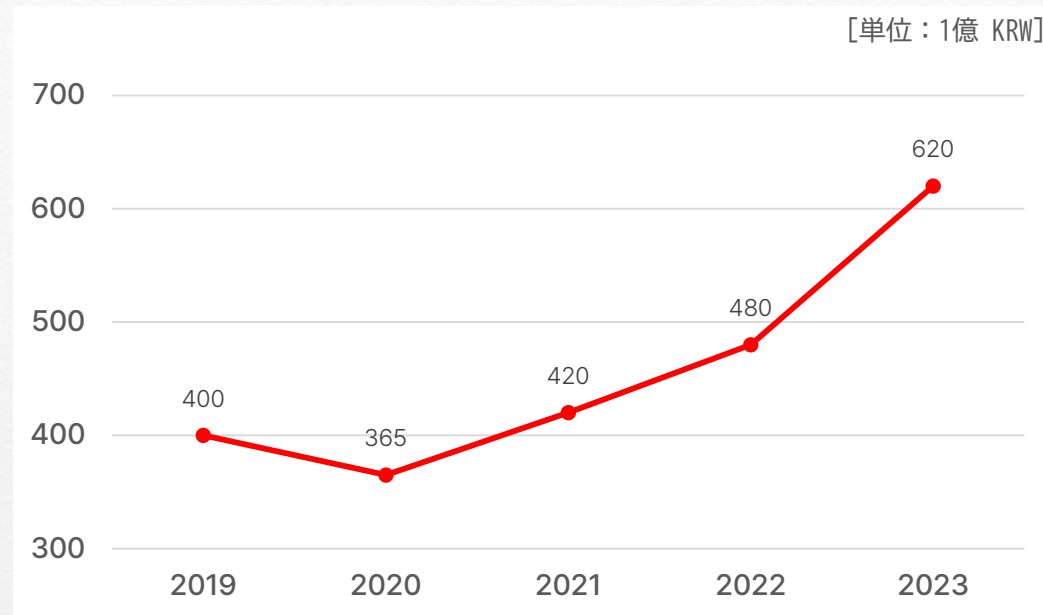
会社概要

魅力的なコンテンツの制作・ポテンシャルのある作家の育成を含め
韓国の漫画産業をリードする総合コンテンツ企業

会社情報

会社名	大元C.I. 株式会社 DAEWON C. I. INC.		
住所	9-12, Hangang-daero15-gil, Yongsan-gu, Seoul		
社員数	139名 (2023年12月)	売上規模	620億 KRW (2023年12月 K-IFRS)
設立	1992年02月29日	資本金	21億64百万 KRW
Tel	02-2071-2000	FAX	02-793-8994
事業分野	1. デジタルコンテンツ(WEBTOON・WEB小説)の制作・流通 2. 漫画単行本・一般書の出版 3. 児童書・キャラクターライセンス事業 4. メディアミックス・商品化事業 5. IP開発・二次産業		

売上推移



事業分野

漫画出版社から総合コンテンツ企業へ

デジタルコンテンツ

1. 様々なジャンルのWEBTOON・WEB小説を制作
2. Naver(LINE)・Kakao(ピッコマ)他多数のプラットフォームにて作品配信

出版事業

1. 白黒漫画単行本
2. タテスクWEBTOONの単行本化
3. 一般書
(小説・実用書・人文科学)

児童書・商品化

1. キャラクターライセンスグッズの制作・流通
2. 児童書・学習まんが
3. キッズ生活用品

メディアミックス

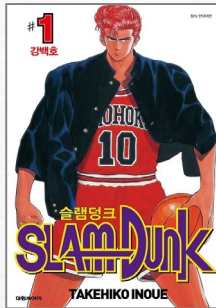
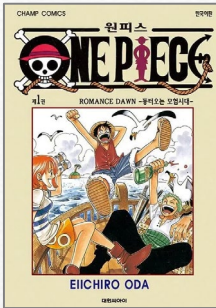
1. オリジナルIPの販売
2. 映像化・WEBTOON化
ボイスドラマ化・ゲーム化等
様々な2次事業を展開
3. グッズの企画・制作・流通

IP輸入・輸出

1. 海外の有名IPを輸入・流通
2. 自社IPの輸出
世界40か国に販売
年間20億KRW以上売上

出版事業

世界有数の出版社との長期的なパートナーシップで
様々な人気漫画を出版



出版事業

自社・海外の有名IP作品を刊行

대원
씨아이

미우



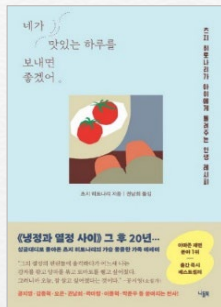
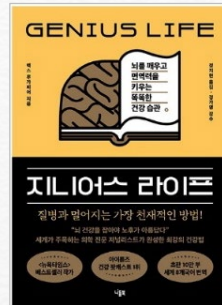
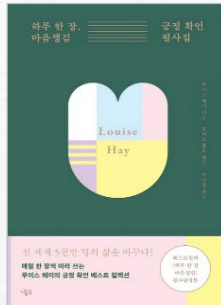
出版事業

漫画だけではなく、人文科学・小説・エッセイなどの一般書レーベルで
総合出版事業へと拡張

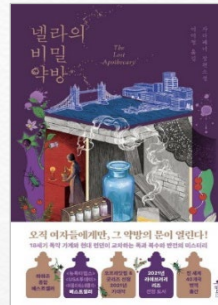
니들북

하빌리스

이 티인의시유



2030 女性向けのエッセイ



ジャンル小説



人文科学書

児童書・商品化

キャラクターライセンス書籍・商品
子供・大人向けのキャラクターグッズ



DAEWONnBOOK
대원앤북



子供向けマンガ



キャラクター商品



大人向けのキャラクター商品

デジタルコンテンツ:WEBTOON

Naver(LINE)・Kakao(ピッコマ)他多数のプラットフォームにて作品配信

主な配信プラットフォーム



重要作品

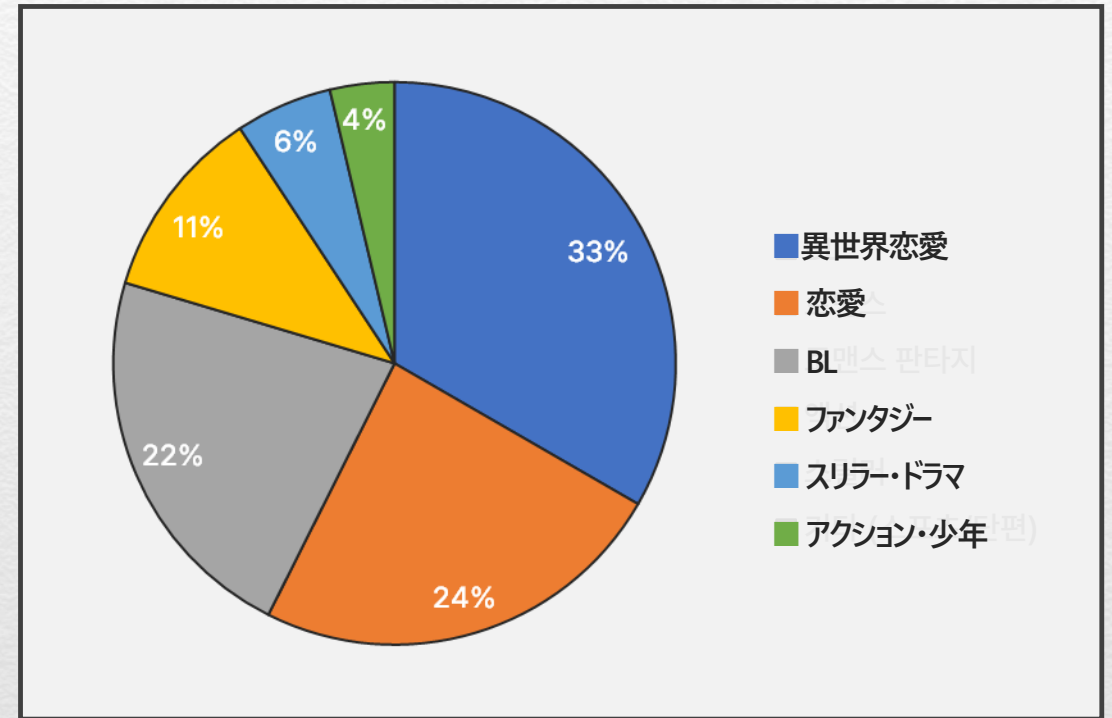


2024年配信作品

WEBTOON計64作品が配信開始



ジャンル別比率



2024年グローバル売上TOP10



「もう一度、光の中へ」
/ 異世界ファンタジー



「君の死を望んでいた」
/ 異世界恋愛



「後宮スキャンダル」/ 恋愛



「お慈悲を下さい、勇者様!!」
/ 異世界恋愛



「勇者の弟はアカデミーガチ勢」
/ アクション・ファンタジー



「雲を照らす夜明け」
/ 恋愛



「ミツ婚」
/ 恋愛



「S級ダンジョンの女主人公は
悪魔にも勇者にも溺愛される」
/ 異世界恋愛



「THE RUNWAY」
/ 恋愛



「氷の皇女は大切なものを守りたい」
/ 異世界ファンタジー

代表作品

異世界恋愛



「もう一度、光の中へ」



「君の死を望んでいた」



「ディア・イングリッド」



「盲目の獣に首輪をつけたら」



「あの悪女には暴君が必要だ」

ファンタジー・アクション・スポーツ



「勇者の弟はアカデミーガチ勢」



「オクタゴンの帝王」



「松白」



「帰帰した傭兵には
すべて計画がある」



「悪党の生き方」

代表作品

● BL



「非意図的恋愛談」



「ラブリンクス」



「二つの帝国と帝国の奴隷」



「この関係に名前を付けるなら」「ムフンの夜～跡形も残らず消えて～」



● 恋愛・ロマンス



「後宮スキャンダル」



「雲を照らす夜明け」



「ミツ婚」



「THE RUNWAY」

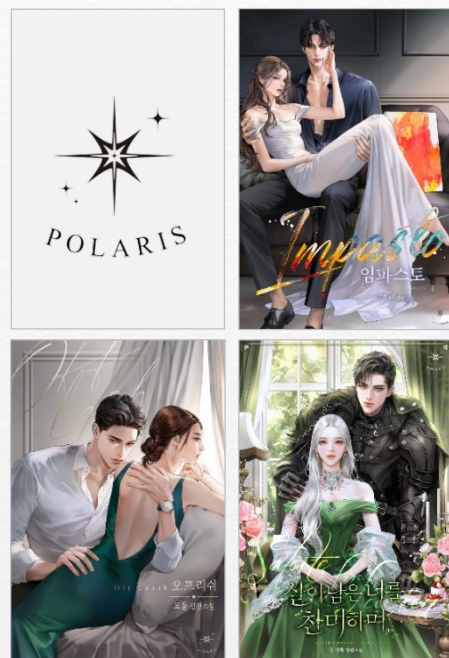


「幼馴染との一夜はおススメしません！」

デジタルコンテンツ:WEB小説

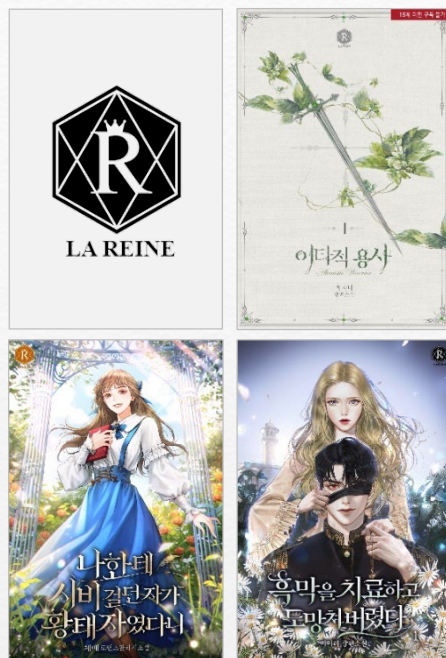
Naver Series・Kakao Page・RIDI Books他
多数のプラットフォームにて作品配信

POLARIS



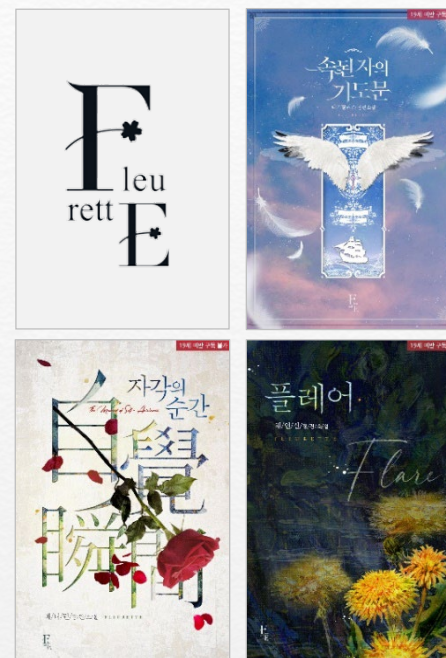
ロマンス

LA REINE



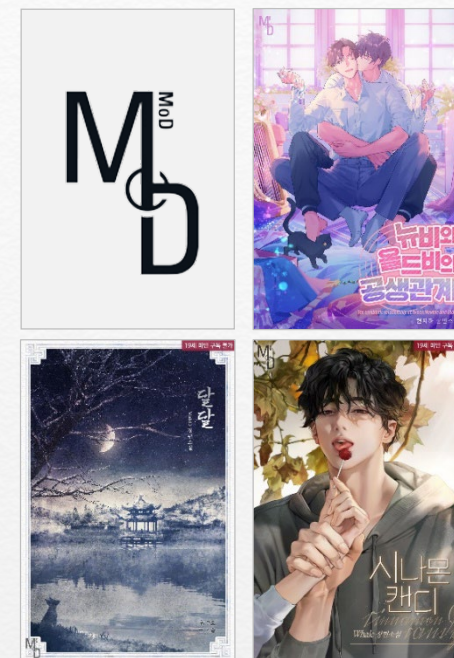
ロマンスファンタジー

FLEURETTE



成人向けロマンス

MoD



BL

売上上位TOP10

WEB小説売り上げTOP10作品



「Cloudless Sky」/ BL



「今は、黎明なだナ」/ 恋愛



「生き残ったあなたを賛美して」
/ 異世界恋愛



「アルファー・トラウマ」/ BL



「甘々」/ BL



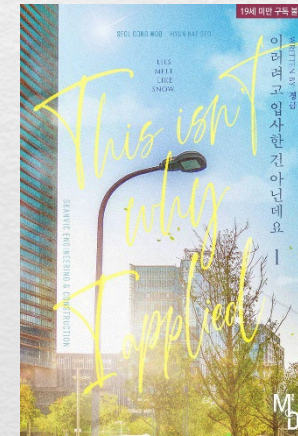
「The Monarch」/ 恋愛



「債鬼」/ BL



「キャンバスに油彩」/ 異世界恋愛



「このために入社したわけじゃないんですけど」/ BL



「Cloudless Sky」/ BL

ノベルコミックス

自社・他社制作のWEB小説をWEBTOON化

(2024年40作品を制作)



「異世界唯一のガイドになりました」/ 異世界恋愛



「僕のネズミはS級覚醒者」/ BL



「敵の揺籃」/ 異世界恋愛



「ニュービーとオルドビーの共生関係」/ BL



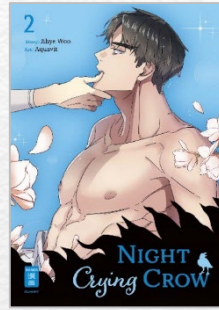
「天邪鬼の上司になりました」/ 恋愛



「タンポポ観察日記」/ BL

WEBTOON単行本出版

タテスク作品の版面化・紙書籍の出版・海外輸出



「カラスが鳴く夜」



「異邦人」



「もう一度、光の中へ」



「あの悪女には暴君が必要だ」



「君を待つ」



「ラブジUNKス」



メディアミックス

「WEBTOON以上に別のコンテンツへの拡張性をもつ材料はない」

-KOCCA

映像化

- ・「深夜2時のシンデレラ(予定)」
- ・「完璧な家族(予定)」
- ・「恋愛至上主義区域」(2024)
- ・「非意図的恋愛談」(2023)
- ・「コネクト」(2022)
- ・「恋慕」(2021)
- ・「とにかくアツく掃除しろ!!」(2018)
- ・「プリスト」(2011・韓国漫画初のハリウッド映画化)

⋮

WEBTOON化

- ・「ただ黎明にすぎない」
- ・「野獣の城」
- ・「異邦人」
- ・「オメガ・コンプレックス」
- ・「Zero Day Attack」
- ・「ロマンチック・キャプテン・ダーリン」

⋮

ボイスドラマ

- ・「非意図的恋愛談」
- ・「野獣は死ななければならない」
- ・「代理画家」
- ・「無霊の魂」
- ・「キス・ザ・グラウンド」

⋮

ゲーム化

- ・「熱血強豪」
- ・「ラグナロク」
- ・「野餒 白東脩」
- ・「Witch Hunter」
- ・「魔帝」

⋮

商品化

- ・「非意図的恋愛談」クラウドファンディング
- ・「異邦人」クラウドファンディング
- ・コラボカフェ専門「BeOnカフェ」オープン(2022.08～)
- ・「すずめの戸締り」クラウドファンディング

⋮

WEBTOONを構成する要素の中で、テキスト(セリフ)はストーリーボード、作画(絵)はビジュアルそのままの役割を果たし、そのジャンルは無限であるためドラマ・映画・ゲームなどキービジュアルが重要なメディアのソースとして活用することに適している。

Daewon C.I. は現在、WEBTOON-WEB小説-ノベルコミックス(小説のWEBTOON化)というトリイカ体制を構築し、ビジュアルとストーリー両面を揃えた作品を制作している。これを基盤に、優れた原作IPの様々なメディアコンテンツ展開事業を進展させている。

メディアミックス

オリジナルIPを原作とする様々なメディア展開

「非意図的恋愛談」

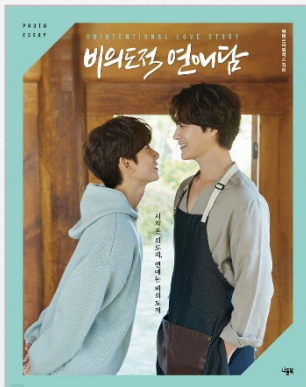
漫画



スピンオフ映画



ドラマフォトエッセイ



ドラマ



「異邦人」

ボイスドラマ



小説・WEBTOON



グッズ・コラボカフェ



「恋愛至上主義区域」

小説・WEBTOON



ドラマ



メディアミックス

オリジナルIPを原作とする様々メディア展開

「完璧な家族」



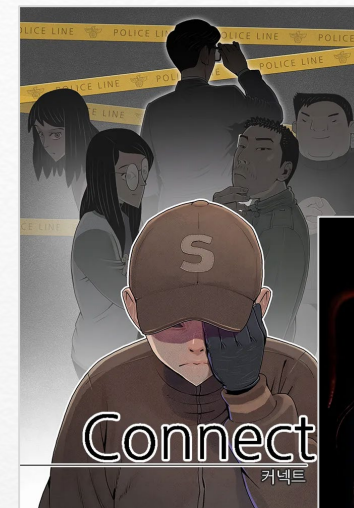
ドラマ
(KBS / Viu / Rakuten Viki)

「深夜2時のシンデレラ」



ドラマ
(Coupang play / FOD / Rakuten Viki)

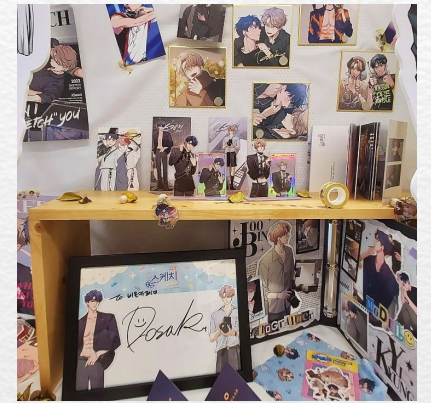
「コネクト」



ドラマ
(Disney+ / hulu)

メディアミックス

IPコラボレーションカフェ「BeON・BeON ANNEX」を運営



ありがとうございます。